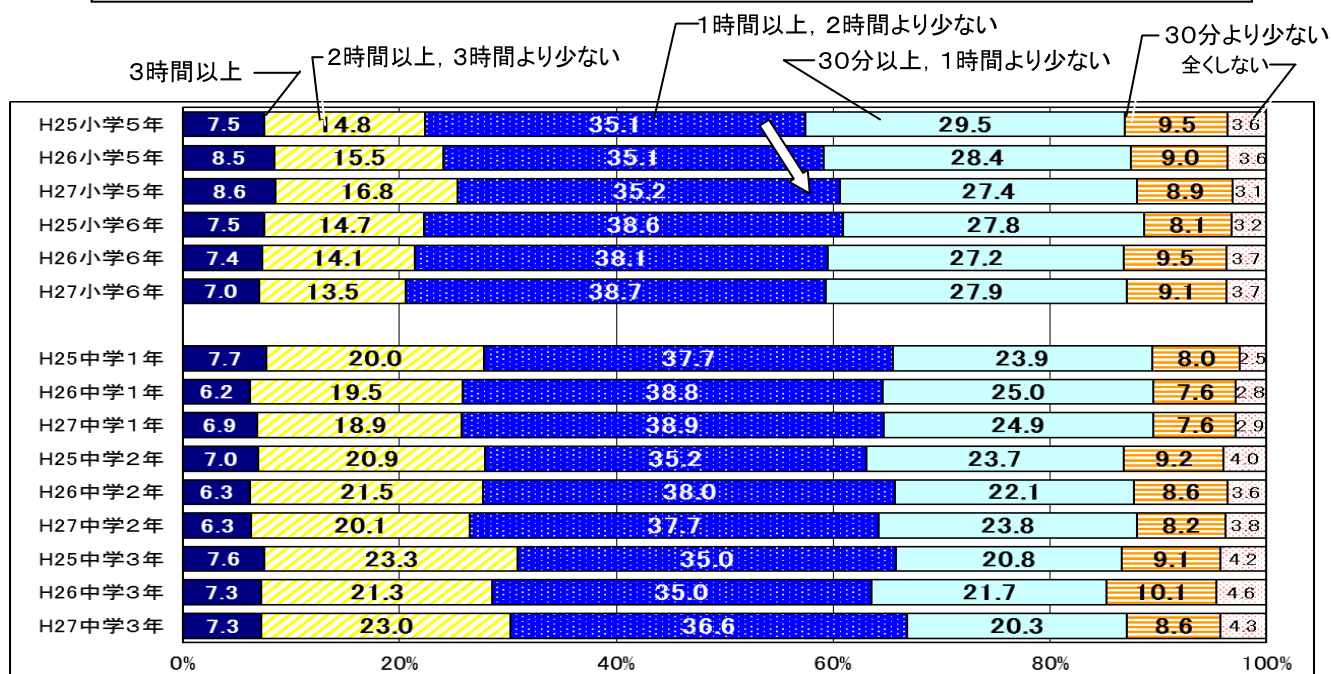


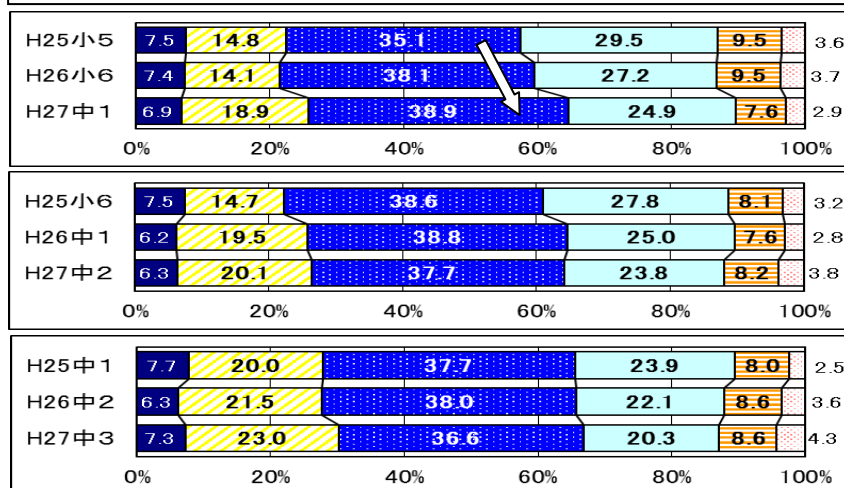
(3) 家庭での学習について

- 家庭での勉強時間は、平日に1時間以上、土・日や休みの日に2時間以上取り組んでいる児童生徒の割合は、小学5年で増加している。中学3年ではいずれも前年度を上回っている。[グラフ 23-1、24-1]
- 家庭学習の取り組みにおいて、「自分で計画を立てて勉強している」「学校の授業の復習をしている」という問いに対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小学6年、中学3年で増加している。[グラフ 25、26]
- 「学校の宿題をしている」の問いに対しては、小学6年以外の全ての学年で、前年度を上回っている。小学6年は前年度と同程度である。[グラフ 27-1]
- 教科平均正答率との相関を見ると、「自分で計画を立てて勉強している」「学校の授業の復習をしている」の質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒と比較して高い。[グラフ 29、30]

[グラフ 23-1] 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む) 平成 25～27 年度「同一学年」の経年比較

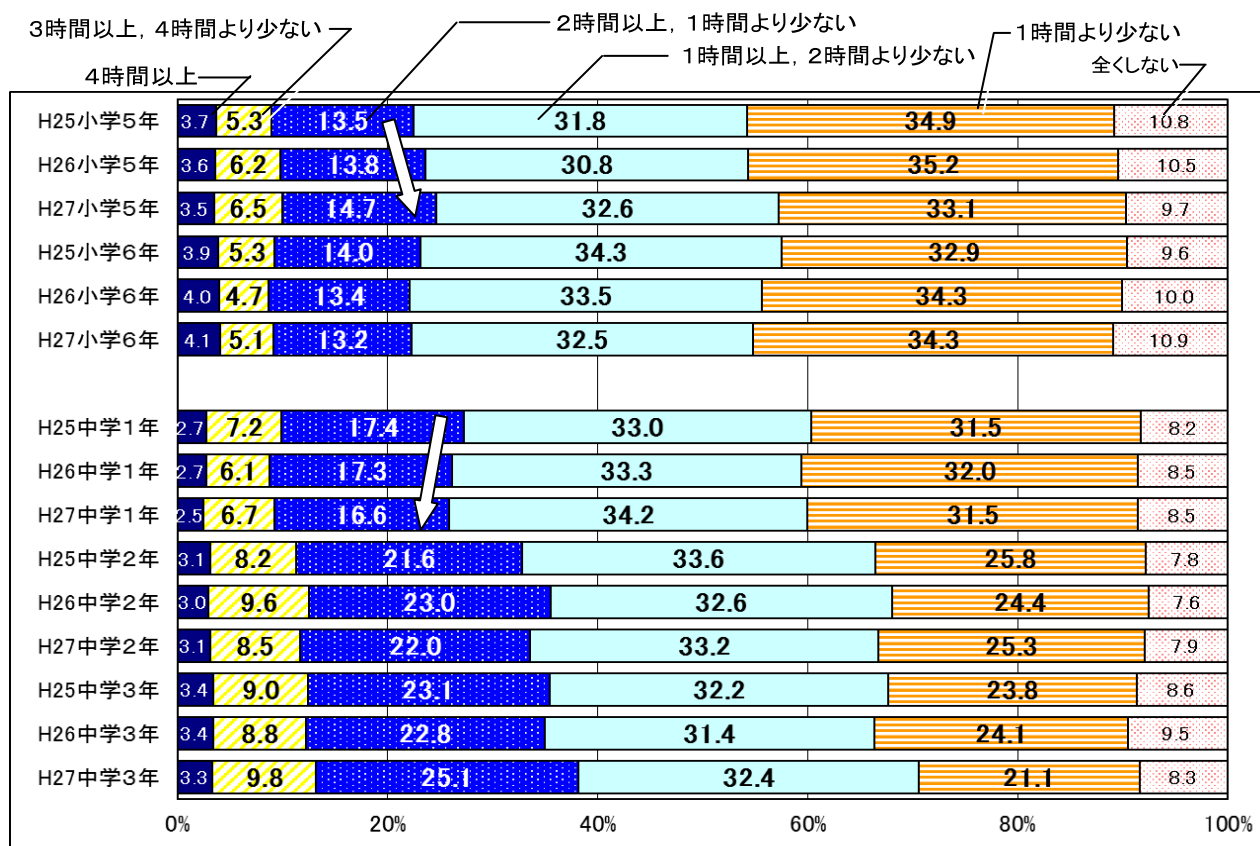


[グラフ 23-2] 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む) 平成 25～27 年度「同一児童生徒」の経年比較

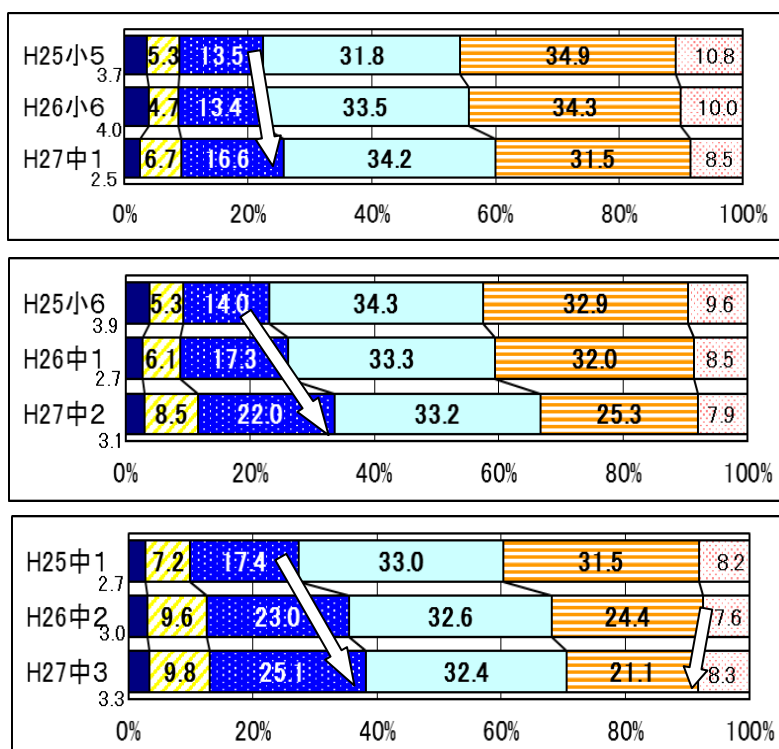


- ・ 「同一学年」の経年比較において、1時間以上、勉強している児童生徒の割合は小学5年で増加している。中学3年では前年度を上回っている。[グラフ 23-1]
- ・ 「同一児童生徒」の経年比較において、小学5年から中学1年にかけては、学年進行に伴い、学習時間は増加している。中学校では、3年で増加しているが、「30分より少ない」「全くしない」と回答した生徒の割合も、わずかに増加している。
[グラフ 23-2]

〔グラフ 24-1〕 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む)
平成 25～27 年度「同一学年」の経年比較



〔グラフ 24-2〕 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む)
平成 25～27 年度「同一児童生徒」の経年比較

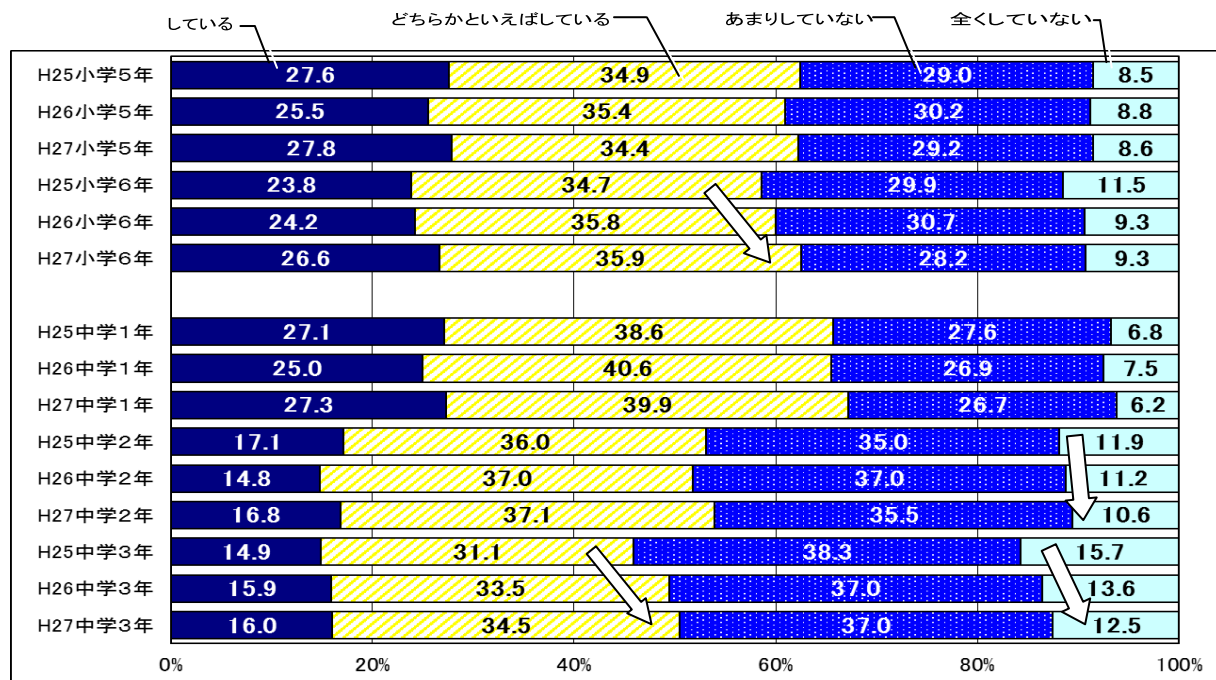


・ 「同一学年」の経年比較において、2時間以上、勉強している児童生徒の割合は小学5年で増加しており、中学1年で減少している。中学3年では前年度を上回っている。〔グラフ 24-1〕

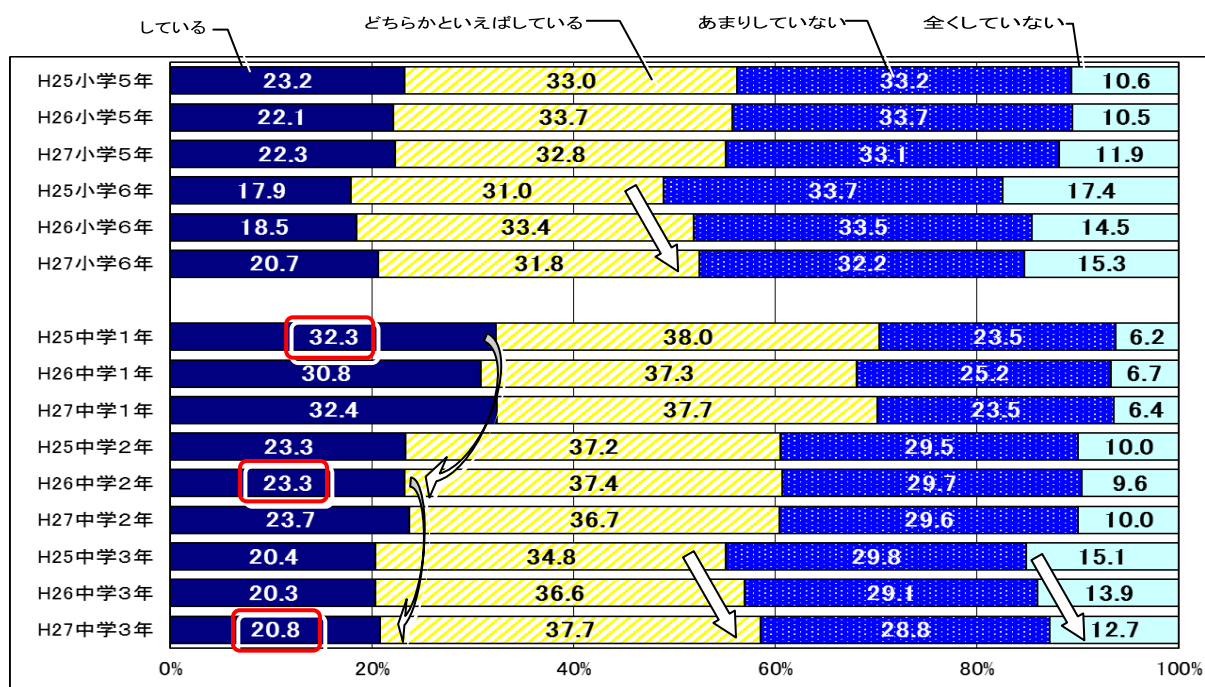
・ 「同一児童生徒」の経年比較において、小学校、中学校ともに、学年進行に伴い、学習時間は増加している。しかし、中学2年から中学3年にかけては、「全くしない」と回答した生徒の割合が、わずかに増加している。

〔グラフ 24-2〕

〔グラフ 25〕 自分で計画を立てて勉強している。平成 25～27 年度「同一学年」の経年比較



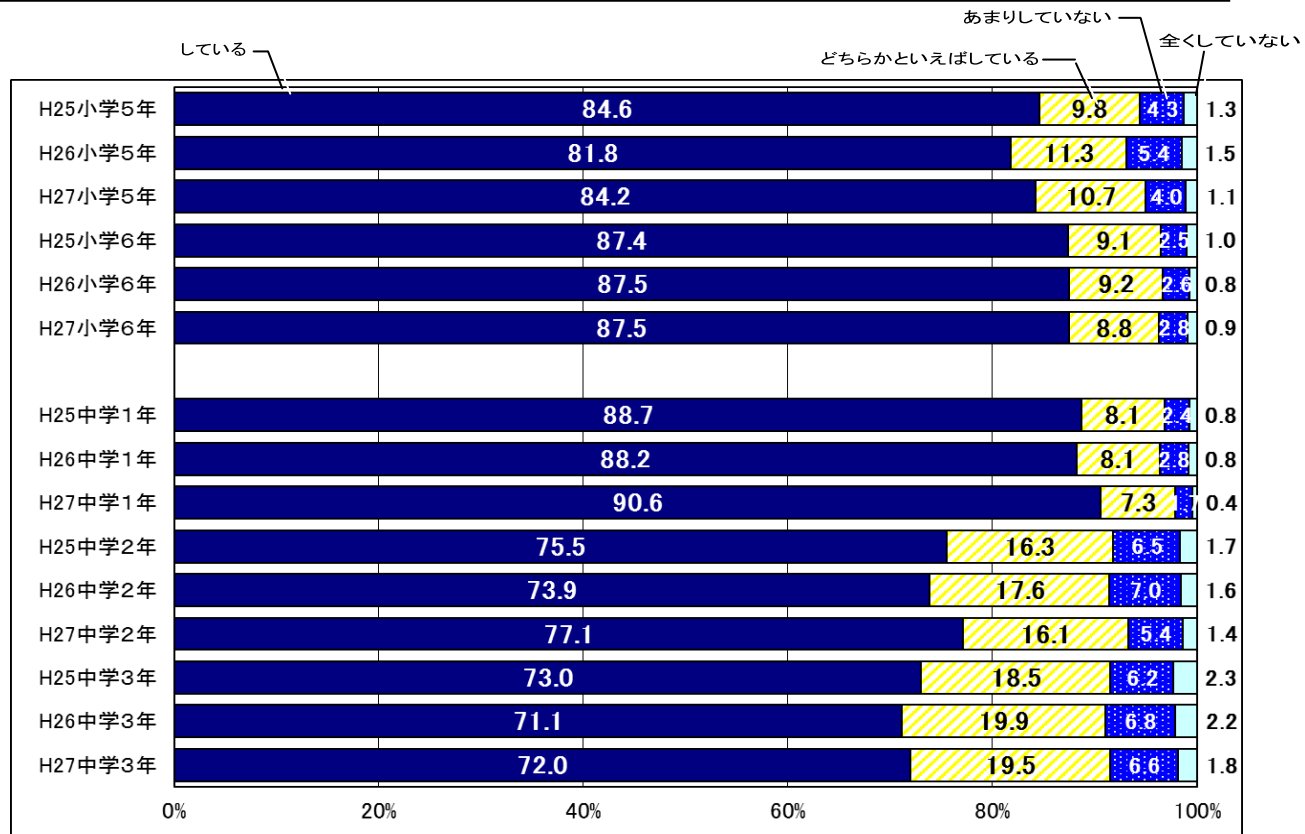
〔グラフ 26〕 学校の授業の復習をしている。平成 25～27 年度「同一学年」の経年比較



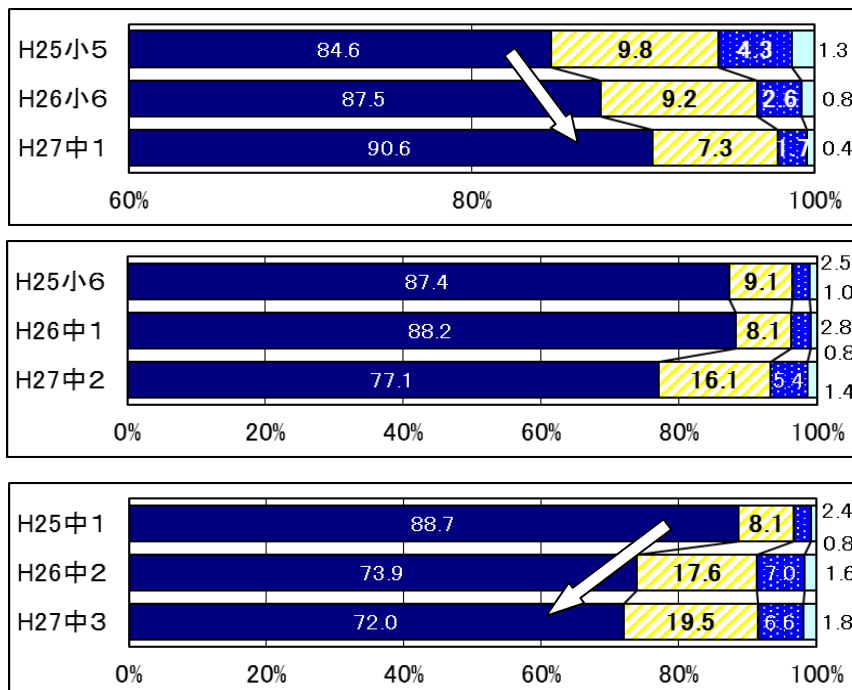
・ 「自分で計画を立てて勉強している」という問いの「同一学年」の経年比較において、肯定的な回答をしている児童生徒の割合は、小学6年、中学3年で増加している。また、その他の全ての学年で、前年度を上回っている。「全くしていない」と回答した児童生徒は中学2年、中学3年で減少している。〔グラフ 25〕

・ 「学校の授業の復習をしている」という問いの「同一学年」の経年比較においても、肯定的な回答をしている児童生徒の割合は、小学6年、中学3年で増加している。また、中学1年で、前年度を上回っている。「全くしていない」と回答した児童生徒は、中学3年で減少している。しかし、「同一児童生徒」の経年比較においては、「している」と回答した生徒 20.8 が、中学校では学年進行に伴い、減少している。〔グラフ 26〕

〔グラフ 27-1〕 学校の宿題をしている。平成 25～27 年度「同一学年」の経年比較



〔グラフ 27-2〕 学校の宿題をしている。平成 25～27 年度「同一児童生徒」の経年比較



- ・ 「同一学年」の経年比較において、肯定的な回答をした児童生徒の割合の明らかな傾向は見られないが、小学6年を除く全ての学年で、前年度を上回っている。

〔グラフ 27-1〕

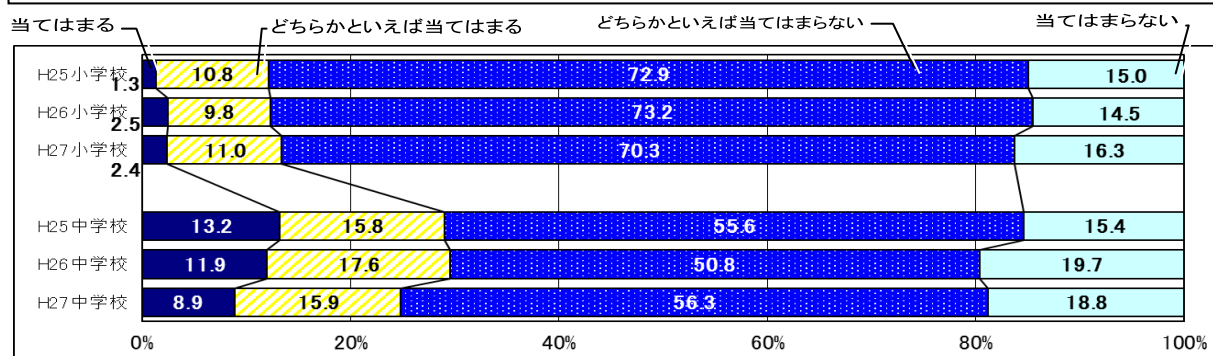
- ・ 小・中学校ともに、肯定的な回答をした児童生徒の割合は9割を超えており、小学校で特に高い。

〔グラフ 27-1〕

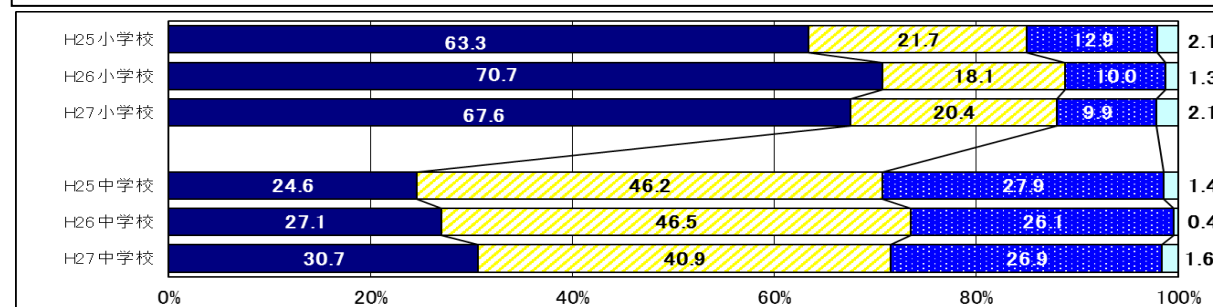
- ・ 「同一児童生徒」の経年比較において、小学5年から中学1年にかけては、学年進行に伴い、「している」と回答した児童の割合が増加しているが、中学校では、学年進行に伴い減少している。

〔グラフ 27-2〕

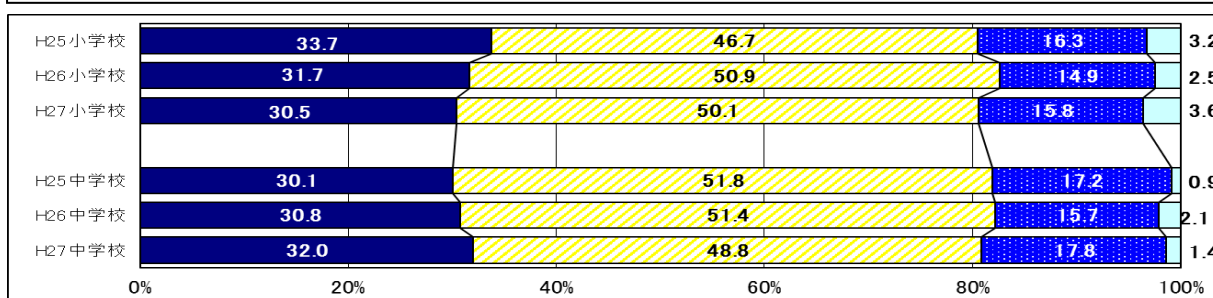
〔グラフ 28-1〕 予習的な内容の宿題を出していますか。
※教師意識調査より 平成 25～27 年度の経年比較



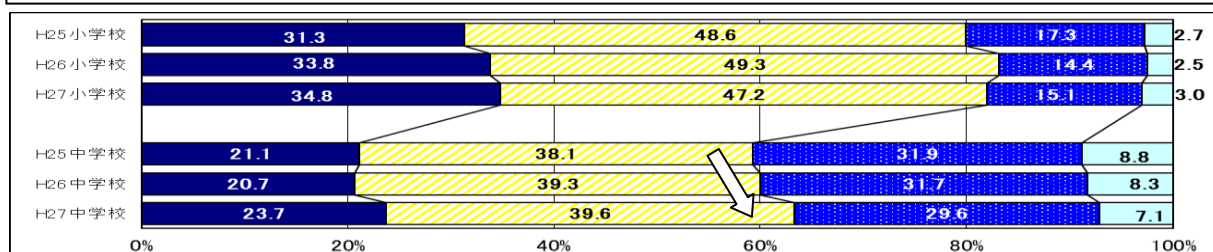
〔グラフ 28-2〕 復習的な内容の宿題を出していますか。
※教師意識調査より 平成 25～27 年度の経年比較



〔グラフ 28-3〕 家庭での学習方法について、具体例を挙げながら指導していますか。
※教師意識調査より 平成 25～27 年度の経年比較

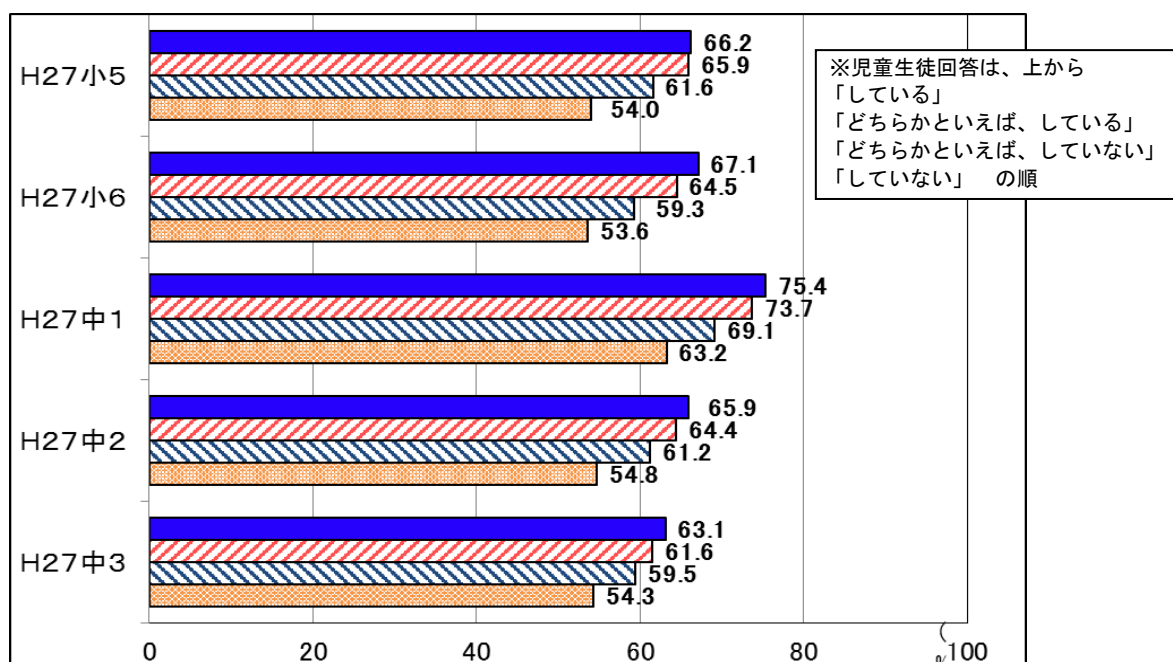


〔グラフ 28-4〕 宿題の出し方について、校内の教職員で共通理解を図っていますか。
※教師意識調査より 平成 25～27 年度の経年比較

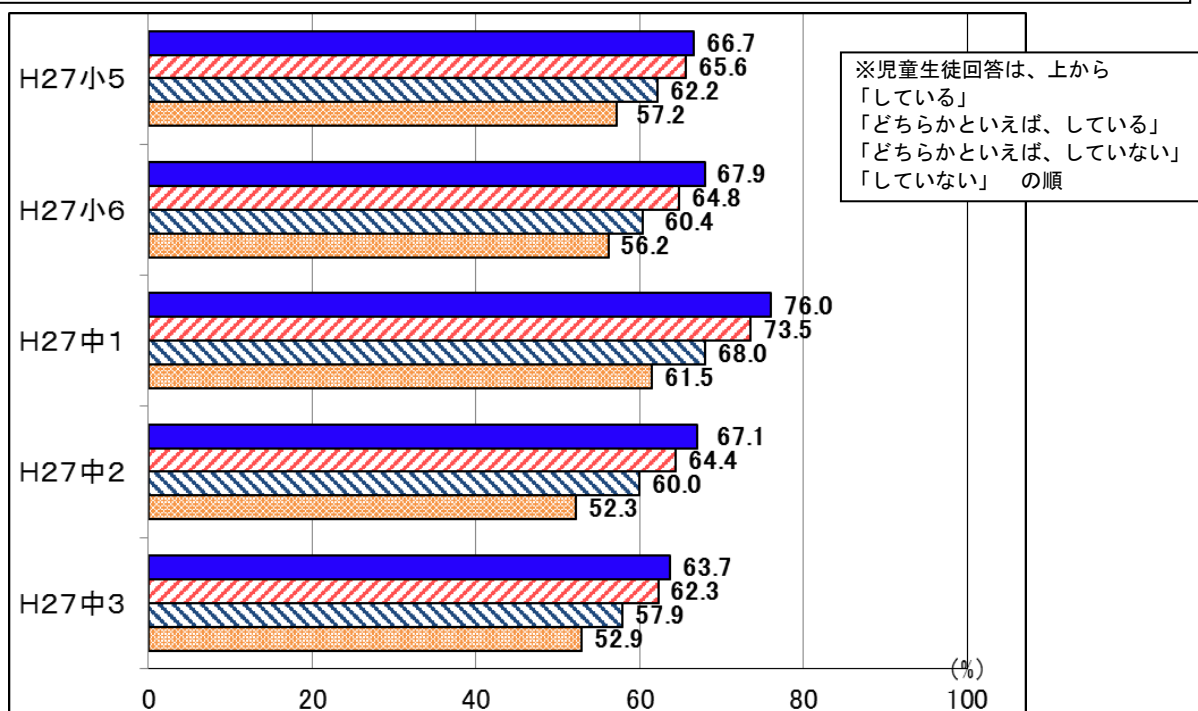


- 予習的な内容の宿題を出題することに肯定的な回答をした教師は、小学校で約 1 割、中学校で約 3 割である。中学校では前年度を下回っている。〔グラフ 28-1〕
- 復習的な内容の宿題を出題することに肯定的な回答をした教師は、小学校で約 9 割、中学校で約 7 割である。小学校、中学校ともに前年度を下回っている。〔グラフ 28-2〕
- 家庭での学習方法の指導について、肯定的な回答をした教師は、小学校、中学校ともに約 8 割である。〔グラフ 28-3〕
- 宿題の出し方について職員間で共通理解を図ることについて肯定的な回答をした教師は、小学校で約 8 割、中学校で約 6 割である。中学校では増加している。〔グラフ 28-4〕

[グラフ 29] 「自分で計画を立てて勉強している」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



[グラフ 30] 「学校の授業の復習をしている」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



- ・ 「自分で計画を立てて勉強している」という問いに対して、肯定的な回答をした児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒に対して高い。[グラフ 29]
- ・ 「学校の授業の復習をしている」という問いに対して、肯定的な回答をした児童生徒の正答率も、そうでない児童生徒に対して高い。[グラフ 30]
- ・ 「苦手な教科の勉強をしている」「テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強している」の問いに対しても同様の傾向が見られた。(グラフなし)